



中部メディカル新聞 第19号

利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします

第5回地域における多職種連携勉強会

ヒポクラテス（Hippocrates）は紀元前 460 年ごろから紀元前 370 年ごろ古代ギリシア、エーゲ海、イオニア地方南端のコス島に生まれ、医学を学びギリシア各地を遍歴したと言われ、その生涯について詳しいことは分かっていない。「ヒポクラテスの誓い」はヒポクラテス集典の内でも最も有名な文書であり、今日まで医療倫理に大きな影響を与えてきました。



「ヒポクラテスの誓い」

「医の神アポロン、アスクレーピオス、ヒギエイア、パナケイア、及び全ての神々よ私自身の能力と判断に従って、この誓約を守ることを誓う。この医術を教えてくださいました師を実の親のように敬い、自らの財産を分け与えて、必要ある時には助ける。師の子孫を自身の兄弟のように見て、彼らが学ばんとすれば報酬なしにこの術を教える著作や講義その他あらゆる方法で、医術の知識を師や自らの息子、また、医の規則に則って誓約で結ばれている弟子達に分かち与え、それ以外の誰にも与えない。自身の能力と判断に従って、患者に利すると思う治療法を選択し、害と知る治療法を決して選択しない。依頼されても人を殺す薬を与えない。同様に婦人を流産させる道具を与えない。生涯を純粋と神聖を貫き、医術を行う。どんな家を訪れる時もその自由人と奴隷の相違を問わず、不正を犯すことなく、医術を行う。医に関するか否かに関わらず、他人の生活についての秘密を遵守する。この誓いを守り続ける限り、私は人生と医術とを享受し、全ての人から尊敬されるであろう！しかし、万が一、この誓いを破る時、私はその反対の運命を賜るだろう」

医療に携わるものは利用者情報において守秘義務があります。このことがあるからこそ安心して様々な相談を受けることが出来て、信頼を築けるのであって、その反対であれば一番大事な信用を失うことを私たちは肝に銘じなければいけません。

（熊澤・理学療法士）



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております



中部メディカルの看護師便り

日に日に寒さが増してきますね。この時期に心配なのが、ノロウイルスによる胃腸炎です。（11月から1月ごろまで）

○ノロウイルスとは…感染力が非常に強いウイルスです。一般的には、生牡蠣による食中毒が知られています。発熱は軽度ですが、激しい嘔吐・下痢・腹痛などを引き起こします。

○予防するには…手洗いをしっかりと行うことです。石けん自体にはウイルスをなくす効果はありませんが、ウイルスが手指から剥がれやすくなります。食品（特に牡蠣などの二枚貝）は十分加熱して食べることをお勧めします。

○家族が感染してしまったら…感染を広げないことがとても重要です。ノロウイルスは、アルコール除菌の効果がありません！熱湯消毒（85度以上1分）、ハイターやミルトンなどの次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が効果的です。また、排せつ物や嘔吐物には、たくさんウイルスが含まれていますので、使い捨て手袋、マスクを使用するなど、十分注意して行いましょう。（山田・看護師）



私の18のピリフ 4番「守秘義務4」

中部メディカル訪問看護ステーションのスタッフは「ヒポクラテスの誓い」に則り職場や家庭においても秘密を厳格に守るよう常に意識しています。

医療専門職でなくてもその業務に関わるものは、決して情報を外部に漏らしてはいけません。

利用者様の名前、病名、家族等、会社内部のことも許可なく持ち出したり話をしたりしないように、またメールでの情報交換でも特定されないよう高い意識で言葉ひとつひとつに注意を傾けるよう心がけております。

（熊澤真・専務）



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- **こころを大切に** （ご本人とご家族のこころを大切にします）
- **連携を大切に** （地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます）
- **スピードを大切に** （出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します）





看護師雑記 みちくさ



頭の体操 パート 14

簡単今月は、今までとは違う推理問題、さて出来るかな？

カエル『ウサギが犯人です。』

タヌキ『僕は犯人じゃない！』

ウサギ『俺とタヌキは犯人じゃない』

この中に一人だけ嘘をついている人がいます。誰でしょう？

※スタッフ全員即答できますので試しにお尋ね下さい！

先月号こたえ 1. 鶉飼い (迂回するので) 2. 若い (高齢者より若者の方がわかり) 3. 町内会長 (腸内快調)

(大野明・看護師)



スタッフのほっと一息

今回は名東区にある「ビートニックカフェ」さんに行ってきました。ラーメン「せきや」をご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。その跡地に新しくオープンしたお店です。

オーナーさんはサンドイッチで有名なダウニーで働いていた方だそうです。日替わりのランチはスープ+メイン 3 種類から選択+ドリンクの 1080 円。来店日はスモークサーモンとアボガドのパンケーキ、グリルチキンのサンドイッチ、季節のサラダボールの中から私はパンケーキを選択！

野菜たっぷりですフワツとしたパンケーキにアボガドとスモークサーモンが絶妙でした！次回はサンドイッチを注文予定です！モーニングにもぜひ足を運んでみたいと思います！

(三宅・看護師)



肺炎球菌ワクチンとは？



肺炎球菌ワクチンとは肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し重症化を防ぎます。

接種してから免疫 (抗体) が出来るまで、平均で 3 週間ほどかかり、1 回の摂取で 5 年以上の免疫が持続すると言われています。季節を問わず摂取可能で、ワクチンの成分が原因で肺炎球菌による感染症を引き起こすことはありません。

インフルエンザワクチンも合わせて接種するとより効果的に肺炎を予防できます。健康な高齢者はインフルエンザワクチンとの併用で肺炎球菌性肺炎による入院が 36%減少、死亡率が 57%減少したという報告があります。また、寝たきりの人はインフルエンザワクチンとの併用で肺炎による入院回数が半分になるという報告があります。

肺炎球菌ワクチンの接種が勧められている方は、65 歳以上の方や呼吸器に疾患をお持ちの方 (COPD など)、糖尿病、養護老人ホームや長期療養施設などに居住されている、慢性心不全、肝硬変などの慢性肝疾患、病気や免疫抑制療法の為感染症にかかりやすい、脾臓摘出などで脾機能不全のある方など。

肺炎球菌ワクチンの接種にあたって 5 年以内に再接種すると、注射部位の痛みなどの副反応が強くなる可能性がある為、再接種を行う場合は十分な間隔を確保して行う必要があります。

(大野明・看護師)



訪問看護、訪問リハビリについてのご質問ご相談のお電話、メールをお待ちしております。ホームページからもお問い合わせできます



事業所番号 NO.2361390186

中部メディカル 訪問看護ステーション



〒463-0048 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31 B-3

TEL 052-792-9802 FAX 052-792-9803

携帯 080-5298-9513

E-mail chubucare@arion.ocn.ne.jp

HP <http://www.chubu-med.com>

